

看護学校だより

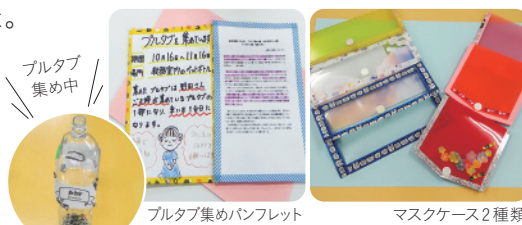
浜田医療センター附属看護学校(はまかん) <https://hamada.hosp.go.jp/hamakan/index.html>

令和3年度 学校祭

テーマ『繋がる～密を作らないで社会とのかかわりを作る～』

テーマの理由

昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、学校祭が中止となりました。学校内では、感染対策として学校行事の規模の縮小、オンライン授業であったり、登校しても常にマスクを着用し密にならないよう学生同士の距離を保つなど、学年間の繋がりやクラス内での学生同士の繋がりが持ちにくい状況にあります。そこで、私たちは学校を「小さな社会」としてとらえ、その中にいる学生同士や教職員と繋がりたいと考えました。加えて、地域社会とも、現在自分たちができる社会貢献活動を通して繋がりたいと思いこのテーマを掲げました。



内容

- (1) 全校生徒、教職員 Zoom を使って自己紹介!
- (2) マスクケースを作って感染予防!
一人が2種類のマスクケースを作成し、一つを他の学生または教職員と交換して、感染予防の意識を高めながら親睦を図る。
- (3) クイズ大会で繋がる! 学校内のこと、教職員のこと、基礎看護学25問

(4) 社会と繋がる!

- プルタブを集めて車いすに交換する活動に参加
浜田市在住の野田さんご夫婦が取り組まれている「プルタブを集めて車いすに交換し、養護老人ホームなどに寄付をする活動(プルタブ800kgで車いす1台に交換できる)」に賛同し、1か月収集してお届けする。目標2kg。
- ペットボトルのキャップをリサイクルし、世界の子供にワクチンを届ける活動に参加
JA島根いわみ中央様がペットボトルのキャップを回収されているので、学内で収集し、持参する。



マスクケース作成中(3年生のクラス)

学校祭を終えて

学校祭運営係 69期生

有馬 里菜 / 榎 佳音 / 森脇 千夏

昨年度は新型コロナウイルス感染問題で中止となりましたので、学校祭自体2年ぶりの開催でした。2年生も1年生も初めての学校祭に不安はありましたが、学生から「コロナ禍の中、学校全体で交流できる機会が無かったので、こういった行事をしてもらえるのは嬉しい」という声が多く聞かれました。良い学校祭にしようと、リーダー会で意見交換し、心から楽しんで当日の準備に取り組む先輩たちの姿がとても頼もしく格好良かったです。

当日は、全学年および先生方の自己紹介から始まりました。感染予防のために zoom 画面を通して行ったので、マスクを取った状態ですることが出来ました。お互いマスク姿しか見たことがなかったため、新鮮な気持ちがありました。クイズ大会では、先生方にモノマネや生歌を披露して頂きクラスみんなで笑いました。素敵な思い出になりました。

普段は先輩方にあまり関わりがなく顔も分からないことがよくありましたが、今回の学校祭を機に先輩方や先生方の顔がわかり、挨拶などがしやすくなりました。全体的にも前より少し親密になった気がします。これからも様々な機会に先輩方や先生方と交流したいです。また、次年度は自分たちが主体になって学校祭を盛り上げたいと思います。

学校祭運営委員 68期生 小林 愛海

今回の学校祭では「繋がる～密を作らないで社会との関わりを作る～」というテーマを掲げました。コロナウイルスの影響により、例年とは違い規模を縮小したものとなりましたが、学生全員が一体となって企画・準備し、全学年・教職員の自己紹介やマスクカバーの作成を行い、学校内という社会での繋がりをつくることができました。また、プルタブ、ペットボトルのキャップを集め、車イスやワクチンの資金の一部となるよう寄付することで、間接的ではありますが、少しでも地域との関わりを持ち、社会貢献につなげることができたと思います。みんな楽しそうで盛り上がっているのを見てとても嬉しかったです。今後も制限された生活が続くと思いますが、学生・教職員で協力して頑張っていきたいと思います。

自治会長 67期生 松本 伸

昨年は新型コロナウイルスの感染防止のために、学校祭を中止せざるを得ませんでした。また、本年も例年開催していた駅北フェスタは中止となりましたが、コロナ禍でも学年のつながり、地域とのつながりができるように、例年とは違う形で工夫した学校祭を行うことができました。例年の学校祭は新学期が始まった4月から準備をしますが、本年はコロナの対策状況を判断しながら直前での開催決定となりました。それにもかかわらず、良い学校祭のテーマを考え、短期間でもこれほどの準備ができ、進行も円滑であったことから、1、2年生の団結力は素晴らしいと感じました。3年生は実習のさなかで疲れもありましたが、とても楽しい時間を過ごすことができました。看護学生として意義のある学校祭が行えたと思います。ご協力いただいた先生方をはじめ皆さんに感謝申し上げます。

「地域の高齢者の 介護予防について」

浜田市社会福祉協議会での実習
緩和型デイサービスに参加させて
いただきました。



※写真の掲載については参加者の方に了解を得ています。

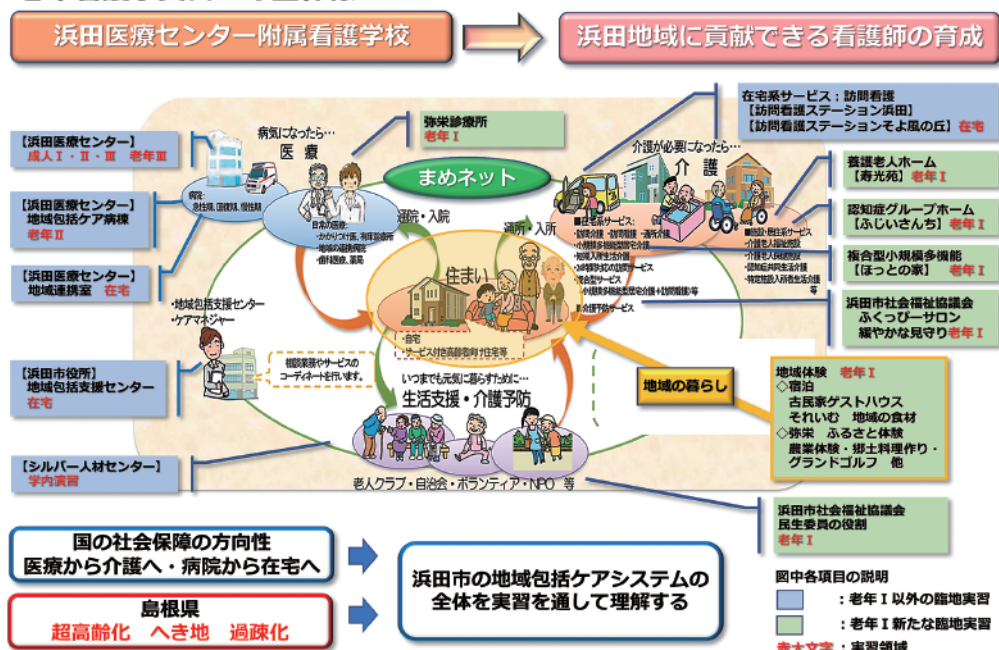
国は2025年を目途として、「住み慣れたところで最後まで」を実現する地域包括ケアシステムの構築を目指しています。また、2022年の看護基礎教育第5次教育カリキュラム改正では「地域」の学習内容が強化されます。これに先駆けて本校では2018年入学の学生から地域包括ケアシステムを教育内容に取り入れました。本年度からは、浜田市の地域包括ケアシ

ムについて学び、地域で暮らす高齢者を知る学習内容とした「老年看護学実習Ⅰ」を開始致しました。島根県の西部地域にある看護学校として、地域の暮らしを大切に、地域で活躍できる看護師を育てていきたいと思えます。地域の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

看護教員一同



老年看護学実習Ⅰの全体像



2022年度入学試験情報

	特別推薦入試(指定校制)	一般推薦・社会人入試	一般入試
出願期間	2021年9月17日(金) ~2021年9月24日(金) 必着	2021年10月18日(月) ~2021年10月26日(火) 必着	2021年12月14日(火) ~2022年1月11日(火)必着
試験日	2021年11月6日(水)	2021年11月10日(水)	2022年1月20日(木)
合格発表	2021年11月13日(水)	2021年11月25日(木)	2022年2月10日(木)
入学手続 締切	2021年11月4日(木)	2021年12月9日(木)	2022年2月18日(金)

※一般推薦・社会人入試選考にもれた場合は、一般入学試験を受けることができます。
※詳しくは浜田医療センター附属看護学校のホームページをご覧ください。

[お問い合わせ先]

独立行政法人国立病院機構 **浜田医療センター附属看護学校**

〒697-8512 島根県浜田市浅井町777-12 ☎0855-28-7788

- 資料請求は公式ホームページから - <https://hamada.hosp.go.jp/hamakan/index.html>

スマホを
ご利用の方は
こちらから

